

マティアス・ファイト (Matthias Veit) ・ ピアノ



ピアノをゲルノート・カール、声楽をズザンネ・コルズシエックおよびトム・クラウゼに学ぶ。1992年に国際シューベルトコンクールにてグラウンドウラ・ヤノヴィッツ賞を受賞。その後、著名な国際フェスティバルのマスタークラスで講師を務める他、伴奏者として多くの声楽家と共演。また1997年～1999年にはハンブルク音楽演劇大学の講座をもち、以降ブレーメン、ハンブルク、リュベック、ロストックの音楽大学で講師を務める。その他、声楽コンクールにおいて公式伴奏者を務めるなど国内外で活発に活動をしている。2016年にはマリエンミュンスター文化財団での美術活動において「最優秀アーティスト」賞を獲得。ハンブルク在住。

肥田野恵里 (Eri Hidano) ・ マリンバ



北海道教育大学特設音楽課程卒業。大学3年次より東京芸術大学に委託入学。マリンバを故渡邊靖仁、安倍圭子、打楽器を吉岡幹雄、シロフォン、アフリカの打楽器などをボブ・ベッカー、マレット制作を故佐藤英彦の各氏に師事。これまでにアメリカのコンコーディア大学、ルイビル大学、カナダのレスブリッジ大学で演奏、レクチャー等を行う。青森県弘前市で1979年に結成されたパーカッショングループ<ファルサ>の創立メンバーとして、数多くのコンサートや音楽鑑賞教室などを開催した他、デンマーク、アメリカ、韓国での公演に参加。

パーカッショングループ<ファルサ>代表。元、青森明の星短期大学非常勤講師。

1972年札幌市民芸術祭奨励賞、<ファルサ>として92年度青森県芸術文化奨励賞などを受賞。

真貝裕司 (Yuji Shingai) ・ カスタネット



1973年、武蔵野音楽大学音楽学部器楽科（打楽器専攻）卒業。同時に札幌交響楽団に入団。1990年より首席ティンパニ・打楽器奏者を務める。オーケストラ活動のかたわら数多くの演奏会を開催。2012年「真貝裕司カスタネットコンサート&レッスン」のDVDと、プレイウッド社から「シンガイモデルのカスタネット」を全国発売。現在プロのカスタネット奏者、ティンパニ・打楽器奏者としてレクチャーやコンサート、テレビ出演、後進の指導など全国各地で幅広く活躍。

日本カスタネット協会会長。北海道打楽器協会理事長。

全日本打楽器連盟理事。北翔大学非常勤講師。打楽器アンサンブル「ANIMO」音楽監督。

ウイステリアホール (ウイステリア南1条ビル BF)

札幌市中央区南1条西14丁目291-81 ウイステリア南1条ビル
(市電2系統 西15丁目下車1分、地下鉄東西線 西18丁目下車5分)